

2 - 1 関数とグラフ

1 $f(x) = -2x + 3$, $g(x) = -x^2 + 2x + 2$ において, 次の値を求めよ。

- (1) $f(3)$ (2) $f(-2)$ (3) $f(a-2)$
(4) $g(-3)$ (5) $g(-a)$ (6) $g(a+1)$

2 次の各場合について, y を x の式で表せ。また, x の変域を示せ。

- (1) 1 辺の長さが x cm の立方体の表面積を y cm² とする。
(2) 時速 40 km で x 時間ドライブしたときの走行距離を y km とする。
(3) 周囲が 30 cm である長方形において, 1 辺の長さを x cm, 面積を y cm² とする。

3 1 次関数 $f(x) = ax + b$ について, $f(-2) = 4$, $f(3) = -1$ であるとき, 定数 a , b の値を求めよ。

4 関数 $y = 2x + a$ ($-4 \leq x \leq b$) の値域が $-5 \leq y \leq 7$ となるような定数 a , b の値を求めよ。

2 - 1 関数とグラフ

5 関数 $y = ax + b$ ($-1 \leq x \leq 5$) の値域が $-3 \leq y \leq 9$ となるような定数 a, b の値を求めよ。
ただし, $a < 0$ とする。

6 関数 $y = ax + b$ ($-1 \leq x \leq 2$) の値域が $-7 \leq y \leq 8$ となるような定数 a, b の値を求めよ。

<今日のふりかえり>